

◆イクメン・イクボス企業賞

所在地：名古屋市瑞穂区

業種：製造業

日本特殊陶業株式会社

(スパークプラグ及び内燃機関用関連品、
ニューセラミック商品等の製造・販売)

従業員数：6,867名

「戦略人事部 働き方改革課」専任組織を発足。 上司向け研修を実施し、管理職の意識改革を推進

1 姿勢・方針

- 「働き方改革＝生き方改革ととらえ、働き方改革を進め、働く意識・会社風土の変革につなげる」ことをミッションとする「戦略人事部 働き方改革課」という専任組織を発足し、各種施策を実施。「一人ひとりの志が共生する、熱を帯びた組織」となるために、「多様な働き方」を推奨し、また「価値を出し続けられる、自律した人財育成」を目指し、推進している。
- 「イクボス」としての意識醸成を図り、働きがいのある職場風土の実現に向けて2018年度にトップ主導で「イクボス宣言」を実施。
- 「イクボス企業同盟」に加盟し、管理職向け講演会やダイバーシティ推進課発行の月報（ダイバーシティフォーラム）による情報提供、啓蒙活動を実施。
- 従業員意識調査（年1回）を行い、比較、結果の原因を分析。全部署対象のダイバーシティアクションプラン施策において、職場の改善への取組も実施。（ワーク・ライフ・バランスへの満足度は高い結果であり、人材確保にも繋がっている。）

2 イクメン（男性従業員の育児参画）の取組

- 上司向け復職者研修や管理職向けダイバーシティ研修で理解促進。
- ダイバーシティフォーラムにて、男性従業員の育児参画促進として「育児のための3日間連続有休推奨」等の啓蒙活動を実施。
- 配偶者が出産する男性を把握し、イクメン状況をモニター・情報提供。
- 男女とも意識改革が促進、働きやすい職場が増えることになり、離職防止、モチベーション向上等の効果あり。
- 育児のための3日間連続有休。（対象：0歳児のいる男性従業員）
（実績）2018年度10.4%、2017年度11.0%
- 男性の育児休業取得実績あり。（毎年度、数ヶ月～1年間の取得）

3 イクボス（部下のワーク・ライフ・バランスを支援する管理職等の育成）の取組

- 上司と部下の1on1の面談（2週間に1度）を推奨し、面談を通じて円滑なコミュニケーション、言いたいことが言える風土の醸成。
- ファザーリングジャパン代表理事による管理職向け講演会を開催。管理職200名以上が参加し、99%が「理解できた」、また96%が「参考になった」と回答するなど、イクボス意識促進につなげた。